

教えて水滴くん！



水道
Q&A

豪雨による長期断水、酒田は大丈夫？



7月に内陸地方で大きな断水があったけど、どうして？



村山地方の水道水は、主に県の浄水場でまとめて作っているんだけど、記録的な豪雨で水源の寒河江川がすごく濁って、水道水を作れなくなってしまったんだよ。水道水を作れないから、断水になったんだ。



何日も断水が続いて大変そうだったけど、飲み水はどうしてたの？



日本水道協会に加盟している東北各地の水道局から「給水車」という水を運べる車が応援に来て、公民館や学校で水を配ったんだ。酒田市からも、村山市と上市市へ応援に行ったんだよ。写真はその時の様子だよ。



給水車に長い列ができていね。



断水になると水洗トイレやお風呂も使えなくなるから本当に大変なんだ。



酒田市で同じことが起こったらどうなるの？



災害に備えて、他の水道局と「相互応援協定」という約束をしているんだ。災害のときは、県内や全国の水道局から応援に来てくれるよ。



お互いに何かあったら助け合うってことだね。



今回の断水は、使用する全ての水を県の浄水場に頼っている市や町で被害が大きかったようだね。山形市などは独自の水源を持っていたから断水の被害は少なかったんだ。酒田市は山形市と同じで、ダムの水以外に最上川などの水源でも水道水を作っているから、万が一の場合でも断水の被害を少なくできるんだよ。



そうか。酒田市の場合は、全域が断水する可能性は低いってことだね。



酒田市水道広報

みんなの水さかた

平成25年秋
第2号



特集 水道料金について

酒田市総合防災訓練
水道局と酒田管工事協同組合では、災害により水道管が破裂した場合を想定した復旧訓練を行い、万一の場合に備えています。

参上！水道局へ中学生がキター(°▽°)！

酒田三中の生徒8名が水道局へ職場体験に来ました。生徒たちは、はじめに小牧浄水場で水質検査や色々な実験、水の飲み比べをしました。

午後からは、それぞれグループに分かれて、漏水調査、水道工事の完成検査、老朽管更新工事、水道広報の取材・原稿作成を体験しました。

生徒たちからは、「今回の職場体験では、めったに見られない場所や設備、あまり知られていない水道局の仕事を見ることができた」、「今回学んだことをこれからの学校生活に活かし、立派な社会人になれるように頑張りたい」といった声が聞かれました。

※このコーナーのタイトル・記事は、酒田三中2年高宮立くと齋藤智也くんが担当してくれました。



水道局へのお問い合わせ TEL.0234-22-1811(代表)

<http://www.water.sakata.yamagata.jp/>

【管理課】お客さま係

- ・水道の使用、中止
- ・水道料金のお問い合わせ
- ・検針水量について

【管理課】経営管理係

- ・予算、決算について
- ・工事発注、契約等について
- ・広報、ホームページについて

【工務課】管路係

- ・道路から水がもれているとき
- ・水がにごっているとき

【工務課】事業係

- ・水道本管の工事について

【工務課】工事相談係

- ・水道所有者の名義変更
- ・ご家庭の水道工事について
- ・貯水槽の維持管理について

【工務課】施設管理係

- ・水質検査について
- ・浄水場等施設管理について

【工務課】計画推進室

- ・水道関連計画の策定、推進

特集 水道料金について

1. 水道事業の収支

■お客さまの水道料金で支えられています

酒田市水道局は公営企業です。水道事業は、ガスや電気と同様、お客さまからいただく水道料金でまかなわれています。

総収益のうち、お客さまの水道料金等である営業収益が94.2%を占めます。

■平成24年度は1億4,821万円の黒字

平成24年度酒田市水道事業の総収益は32億2,121万円、総費用は30億7,300万円となり、純利益は1億4,821万円となりました。

この利益は、配給水管や施設の更新、企業債(借金)の償還に充てられますが、老朽管の更新には多額の費用がかかるため、なかなか更新が進まない状況です。

総収益 **32億2,121万円**

その他利益30万円
加入金や補助金1億8,602万円

94.2%
が水道料金

水道料金や
受託工事の収益
30億3,489万円

総費用 **30億7,300万円**

過年度の修正損**1,193万円**

支払利息や雑支出
2億3,975万円

浄水場の維持管理など
水を作るための費用
28億2,132万円

純利益**1億4,821万円**

水を作ってお客さまへ
届けるための経費

2. 水道料金は全国一律ではありません

●都市部は…効率が良い



●地方は…効率が悪い



水道事業は、民間の会社のように独立採算制を原則として、お客さまからいただく水道料金で経営しています。このため、水道事業を営む事業体ごとに、水源や地理的条件、人口、事業コストなどによって料金が異なります。

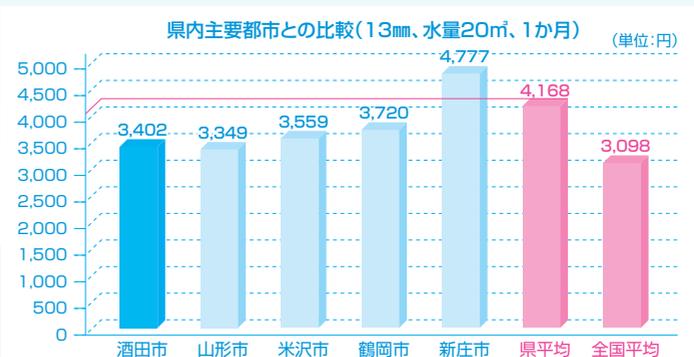
例えば、都市部は世帯が集中しており、効率的に配水管等を整備できますが、地方では集落が点在するため、どうしてもコストが多くなります。また、費用全体を人口で割って料金を決定するため、人口の多い都市部の方が安くなる傾向にあります。

3. 酒田市の水道料金は高い?

水道を1か月で20㎡使用した場合、酒田市は県内主要都市では、2番目に安く、県平均4,168円よりも低い料金になっています。(口径13mm、水量20㎡が一般的な家庭の使用量です)

全国平均は3,098円です。

※各市の料金は平成25年4月1日現在、県・全国平均は平成23年4月1日現在、すべて税込料金。



給水装置はお客さまの財産です

●給水装置の管理…給水装置(給水管や蛇口、止水栓、メーターボックス等)はお客さまの財産です。メーターだけが水道局の資産です。検針が毎回正確にできるよう、除雪・除草等、メーターボックス周辺の管理をお願いします。

●漏水チェックのお勧め…水道メーター検針の際、漏水の疑いがある場合は、お知らせしています。しかし、漏水はいつ発生するかわかりません。特に冬季間は、積雪により検針できないことがあるため、漏水の発見が遅れてしまう場合があります。漏水した分の水道料金は、お客さまの負担になるため、定期的にメーターのパイロットを確認することをお勧めします。

【簡単にできる漏水チェック】

- ①家の蛇口を全部閉める
- ②水道メーターの銀色のパイロットが回転していたら、漏水の可能性あります! 漏水箇所の調査・修理が必要です。(酒田市指定給水装置工事事業者へご相談ください)



酒田市の水道料金

酒田市の水道料金は、水道メーターの口径別に定められた月額一定の「基本料金」と、使用水量に応じて1㎡あたりの単価をかけた「従量料金」の合計となります。

基本料金

+

従量料金
(使った水量分)

=

水道料金

下表のとおり、それぞれ使用水量が10㎡、30㎡、60㎡を超えるごとに1㎡あたりの単価は高くなります。

メーター口径	基本料金(1月につき)	従量料金(各水量区分1㎡の単価×使用水量)			
		10㎡		30㎡	
13mm	1,040円	単価:60円	単価:160円	単価:250円	単価:280円
20mm	1,730円	単価:210円		単価:250円	単価:280円
25mm	2,700円	単価:280円			
30mm	3,800円	単価:280円			
40mm	7,000円	単価:280円			
50mm	12,500円	単価:280円			
75mm	30,000円	単価:280円			
100mm	50,000円	単価:280円			

(消費税込)

○閉栓の手続きをしない限り、使用水量が0㎡でも基本料金がかかります。

○使用日数が15日以下(最後の検針日から閉栓日までが15日以下の場合など)は、基本料金が半額になります。

○閉栓栓の手数料は630円(税込)です。